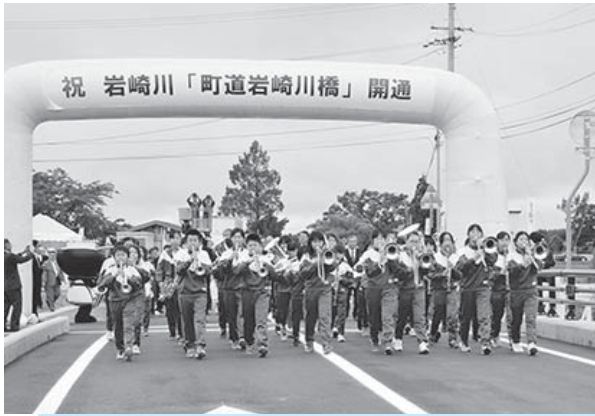


まちの話題 あれこれ

身の回りに起きた出来事など、
楽しい情報をお寄せください。
役場企画財政課情報係
(☎ 611-2724)



煙山小学校吹奏楽部を先頭に参加者全員で
渡り初めを行いました

岩崎川橋の架け替え工事が完了 開通式で通行再開を祝う

平成25年8月の大雨災害で被害を受けた岩崎川橋（矢次行政区内）の架け替え工事が完了し、6月17日に開通式が行われました。
式典には関係者や地域住民など約200人が出席。地域住民を代表して矢次行政区ふる里会の藤井照夫会長が「災害の記憶を後世に伝えるものとして、完成を本当に待ち望んでいました」と感謝の言葉を述べました。
テープカットの後、煙山小学校吹奏楽部約40人を先頭に渡り初めを行い、橋の開通を祝いました。



アトラクションでは煙山小学校5年生がさんさ踊りを披露し、式典を盛り上げました

参加者は新緑の中、心地よい汗を流しながら
山頂を目指しました

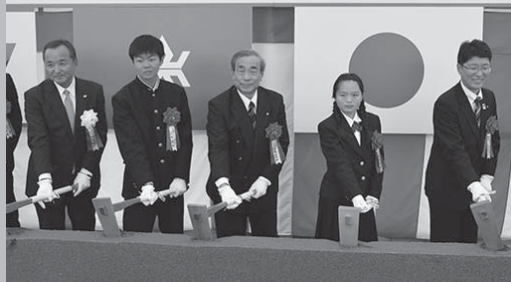


復旧した町道南昌山線を歩いて五合目へ
（一般コース）

南昌山（標高848㍎）の山開きが6月5日に行われ、家族連れや登山愛好家など約200人が参加しました。
平成25年8月の大雨災害で被害を受けた町道南昌山線の復旧工事が完了し、3年ぶりに行われた山開きでは、出発前に矢中温泉前で祈事を行って今シーズンの安全を祈願。吉田秀一町観光協会長らのテープカット終了後、上級者向けの前倉コースは約3時間、一般向けコースは約2時間かけて山頂へ。参加者は昼食を食べながら、山頂からの景色と初夏の南昌山の自然を満喫していました。

南昌山が3年ぶりに山開き 今シーズンの登山の安全を祈願

東北自動車道 矢巾スマート



矢巾スマートICが着工

東北自動車道矢巾パーキングエリアに設置されるスマートインターチェンジの着工式が5月28日、現地で行われ関係者60人が出席。平成30年3月の使用開始を目指して関係者でくわ入れを行い、工事の安全を祈願しました。



「ふれあいランド」でペタンク大会

6月18日、高田ふれあいランド（町営北前野住宅跡地）の開場を記念して、ペタンク大会（高田行政区自治連絡協議会主催）を開催。高田1区～3区から約80人が参加してさわやかな汗を流し、交流を深めました。



火事になったら素早く避難！

認定こども園矢巾中央幼稚園・矢巾中央保育園（菊池京子園長）で6月10日、火災を想定した避難訓練を実施。非常ベルが鳴ると園児たちはハンカチで口元を覆い、先生の指示のもと落ち着いて園庭に避難しました。

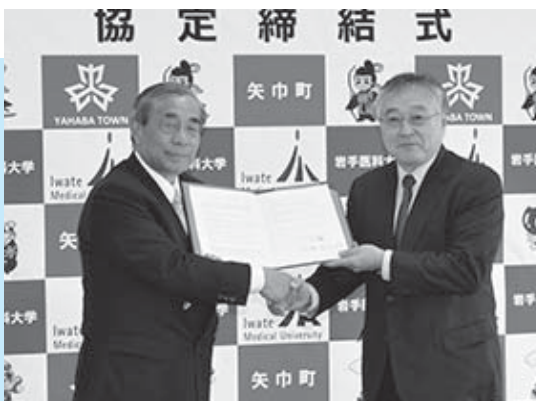


宮沢賢治の作品を紹介する案内板を巡り松本隆会長(写真左)から説明を受ける参加者

矢巾町宮沢賢治を語る会（松本隆会長）は6月19日、宮沢賢治と友人藤原健次郎（白沢出身）の思い出の場所を巡るバスツアーを開催しました。ツアーには22人が参加。矢幅駅のインフォメーションコーナーで開催中のパネル展を見学した後、南昌山周辺の賢治の作品を紹介する案内板や歌碑を巡ったほか、健次郎の生家では賢治直筆のノートを見学しました。

参加者は、町内に残る賢治と健次郎の思い出に触れ、賢治の作品の魅力を確認していました。

賢治と健次郎の思い出に触れる
南昌山周辺を巡るバスツアー



協定書に調印し、握手を交わす岩手医科大学医学部の寺山靖夫教授(写真右)と高橋昌造町長

岩手医科大学と町は5月31日、「やばば脳とカラダのいきいき健診事業（岩手県矢巾町認知症コホート研究）に関する協定」を締結しました。この事業は、町内在住の65歳以上で、研究について同意を得られた方を対象に、医師の診察や検査、健診を長期間継続して行うことで、健康状態や生活環境などの要因と認知症発症との関連を調査するものです。

今後、同大学と町では、平成28年秋季の調査開始に向けて、説明会などを開催する予定です。

認知症の発症要因を究明
岩手医大と町で追跡調査を実施

コホート研究…特定の地域や集団を対象に、長期間にわたって経過を追跡する研究手法